

議題2：令和6年度本部役員・専門委員決めについて

1. 寄せられた質問とご意見

以下の通り、全件共有致します。ご協力ありがとうございました。

(1) 学年委員会に関する質問

質問1

選出要項には、学年委員が学年2～3名＋学年主任の募集要員になっていますが、委員は各クラス必ず1名、というように限定した募集にしなくても大丈夫ですか？

- 定員は各学年クラス数あたり1名を想定し設定しています。任意の活動であるため「必ず」という文言は避けています。
- 募集時期がクラス発表前であることや、学年委員に立候補したい方が一部のクラスに偏ってしまうケースを想定し、学年単位としています。

質問2

仮に学年に1名しか立候補がなかった場合は、その1名で学年全てを担うのでしょうか。学年委員不在のクラスは、PTA保護者会の司会進行、保護者の意見のヒアリング等、誰が行うのでしょうか？

- 学年委員会の主な活動は、代表委員会への出席と教職員・保護者の交流および相互理解を目的とした機会の企画・運営です。学年ごとで担うのではなく委員会全体で取り組む形を想定しています。
- 学年で保護者委員が1名しかおられなかった場合、学年単位で何か企画検討する事項があれば学年主任の先生とお2人で担当いただくこととなります。人手が必要な時は委員会内で他学年の委員さんにお手伝いを依頼したり、委員ではない会員の協力を要請することも可能です。
- 各家庭からのご意見は、紙面やWEBフォーム等で直接投稿していただける環境が整っており、以前のような定期的なPTA保護者会は開催しない方針です。なお、学校主催で行う学級懇談会はこれまで通り開催される予定です。

質問3

選出要項には、学年委員と学年主任の配置になりますが、学級担任はもう携わらないのでしょうか？各学級担任から学年主任だけに置き換わってしまった理由を教えてください。

- これまで各学級担任の先生方には主に保護者会やクラス委員決めの際の司会進行に学級運営委員の一人としてご協力をお願いしておりましたが、近年の活動スタイルの変化に伴い対面での委員選出は廃止となり、委員として学級担任の先生方にご協力をお願いする機会が実質無くなってしまったことが主な理由です。そのため、担任の先生全員が委員である必要は無いと判断し、学年主任の先生方に委員として参画いただく形としました。
- 学級担任の先生方は委員ではなくなりますが、PTA活動に携わらないという訳ではありません。委員である学年主任の先生を中心として保護者会員と同様に一会員として携わっていただきます。

質問4

委員に立候補して翌年1月冬休み明けに募集結果発表ですが、発表されたとき、仮に立候補が不安に思う結果になった場合は辞退は可能なのでしょうか？例えば1人しか集まらなかったとか人数が少なすぎて不安を覚える、その他諸事情による等。

そしてこの募集結果発表は、どのような媒体で発表でしょうか？あと二次募集の締め切りと二次募集結果発表は具体的にいつでしょうか？

- 委員への立候補や活動への参加は任意ですので理由を問わず辞退可能です。
- 募集の結果発表は、お手紙またはSchITメールで行うことを検討中です。
- 代表委員会での委員会設置等の承認を頂いてからスケジュール調整となるため、現時点では具体的な日程は決まっておりません。

(2)ご意見

代表委員からのご意見1

令和5年度第3回代表委員会の委員会の再編について

卒業対策委員会

主に六年生の保護者が興味のある委員だと思うので、学年委員とは別で残してもいいのではないかと思います。(事前に流れを知っておきたいという5年生の保護者も対象にしてもいいかもです)

ベルマーク委員会

委員はやりたいけど、代表はちょっと…となってしまうのであれば、代表無しの組織というのもお試しでアリかなと思いました。

はじめは窓口となる人がいなくて少し大変かもしれませんが、誰かしらが自然に代表っぽい動きをするのではないかと思います。

代表委員からのご意見2

(新案)募集スケジュールだと、次年度のクラスがまだわからないうちの立候補になるので、お友達同士で一緒にやる場合、クラスが別々になる可能性もあるので立候補に躊躇しますね。もちろんクラスを越えて委員の仕事はできるかと思いますが特に学年委員は同じクラスで立候補したい人が多いのではないのでしょうか。

あと、担任の先生や学年主任もまだ分からない状態なので、学年委員に関しては情報が少ない中での立候補になりますね。

毎年、本部役員、専門委員ともに立候補者がなかなか出ずに重たい時間が流れますが、今回の募集スケジュール変更案、委員会の再編案、新しいやり方に挑戦してみることはとても良いと思います。毎年、保護者の負担を少なくする方向にシフトされ、本部役員のみなさんの活動に感謝しております。学校との調整など細かいところまでいつもありがとうございます。今回の新しいやり方(案)への変更にも賛成です。自分のできる範囲で協力したいと思っています。

代表委員からのご意見3

役員について色々考えてくださりありがとうございます。役員を減らすのは賛成です。

宮田祭実行委員は集まらなければ活動停止となると、子供たちがかわいそうなので、何とかしたいで

す。

この一回での改変と考えず、トライ&エラーでやっていければと思いました。

前向きな意見が大切だと思うので、代表委員会で意見が出てこないようなら、会員全体に意見を求めてほしいです(自分たちに関わることなので、人任せではなくみんなで考えていきたいと思います)。

・各委員を引き受けただけでも大変なところ、その委員の代表になるのはハードルが高いと思います。

どうしても代表者が必要なら、名前だけの形にして、みんなで分担できるのでは？と感じます。

・委員をやるかどうか検討する時に、活動曜日が予めわかるとありがたいです。

(3)卒業対策委員会からのご意見

卒業対策委員からのご意見1

そもそも卒対委員がある学校はレアですもんね。保護者が担う委員を減らしていく、これからの傾向に合ってる案だと思います。

運営委員が兼務しても賄える仕事量だと思いますし、記念品など毎年同じ物ならば、教師だけでも十分なのでは？

また、人手が必要な場合は袋詰めなどの単純作業のように簡単なものが多いと思うので、ボランティア募集の形で十分だと思います。

どうしても卒対委員を設置しなければならない理由がないので、運営委員兼務又は消滅の方向で問題ないかと思います。

卒業対策委員からのご意見2

兼務案について、考えてみました。時代の流れとしては、運営委員が卒対を兼務するのもありだと思いますが、運営の方の負担的に大丈夫なのかな？と素朴な疑問です。

卒対は、今のところそんなに仕事はないですが、これから、ハンガーの検品や、キーホルダーの作成(今年度はですが)お祝いのお菓子やお花の手配等もあるので、私は運営と卒対は分けていた方が、仕事に分担されて楽なのではないかな…とも思います。

運営さんのお仕事内容は、あまり存じ上げませんが、卒対の仕事まで入ると、やりたいという方がそもそも少なくなるのでは?!とも思いますので、私は現状維持に1票です。

とは言いつつ、運営の兼務になれば、それはそれで、上手く行くとも思うので、どちらに転ぼうが、意義なしです。

卒業対策委員からのご意見3

運営の仕事量が分からずですが、兼任するなら、で考えてみました。

①お祝い品を固定 ②発注は学校 ③学校への連絡方法の変更(これは難しいね)

など、検討が必要だと思います。

連絡方法の案として。限定のオープンチャット(教頭+係のみ)のようなものが利用できれば負担少なくできるかもしれないなど。先生次第なところもあるので毎年は難しいとは思いますが。連絡方法の件は、先生がメールを見ているのか不安だからという理由から、何かいい方法はないかなと。これから変わっていくだろうと思いますが、なんとなく運営はハードルが高い気がしていて。それに加えて兼任となると立候補を控えることが懸念されると思いました。

卒業対策委員からのご意見4

兼務となると、委員をやりたいと思う人が少なくなるかなと思いました。
運営の仕事をどこまで減らせるのかにもよるかと思いますが…

卒業対策委員からのご意見5

今年の1組も卒対やる人がいなかったのも、他学年も委員をやりたい人が減っている傾向があるなら、運営の仕事内容をぐんと減らしてなら兼務はありかなと思います。

卒業対策委員からのご意見6

私は今回の卒対は立候補しましたが、仕事が少なくなると言われても兼任なら立候補していなかったと思います。また記念品を固定にして委員を置かない学校の否定ではありませんが、私自身は子供達の事を考えて選んだりするのは楽しいです。
また同学年の保護者の方と繋がりも出来て良かったです。
あとは単純にボランティア募集とか当日の指示出しを手間だなあと思いました。

2. 委員会再編案に対する承認

会則第6条4項に基づき、以下の再編案についてご承認をお願い致します。

1) 新規設立「デジタル推進委員会」

定員：1名以上

役割：通年で各委員会や本部委員会と連携し、主にICT関係の助言・支援を行う。

2) 新規設立「学年委員会」

定員：各学年保護者2～3名＋学年主任

役割：代表委員会へ出席し、保護者・教職員の立場から意見や要望を伝える。

必要に応じ、PTA保護者会等を開催して保護者・教職員相互の理解と親睦を深める。

その他：下記3の学級運営委員会・家庭教育学級委員会・卒業対策委員会の活動を当該委員会に集約する。

3) 廃止「学級運営委員会」「家庭教育学級委員会」「卒業対策委員会」

廃止理由：当該委員会は「学年委員会」に活動を集約するため廃止とする。